



[2018年2月22日発行 会報第917号]

今週のプログラム

(2018年2月22日 第917回例会)

卓話：「私と山登り」

担当：山下 聡一郎会員

次週のプログラム

(2018年3月1日 第918回例会)

卓話：「免疫のお話」

担当：西本 詩子会員

[第916回例会 (2018年2月15日) の記録]

<会長の時間>

水本 徹 会長

「因果応報」という言葉を皆様はご存知のことと思いますが、その意味は？
正確に説明できる方は少ないと思います、本日はその「因果応報」についてです。
競馬に障害レースがあるそうです。堀を超える際、3メートルの堀を超えるのに
4メートル飛んだのではそれだけ遅くなります。3メートルなら3メートルギリギリに
なるべく低く飛んで後ろ足の蹄の半分が堀のへりにしっかりとつく、そのように飛ぶので
なければ優秀な競走馬にはなれないと言われます。

そこで堀のへりに蹄の半分を載せた時、その足がぐらつかないようにしなければなら
ず、そこが訓練の急所なのだそうですが、堀のへりの土が湿っているのが得意な馬と
反対に乾いた土に強い馬との区別が出てくるそうです。

つまり天気の日に強い馬と雨の日に強い馬とに分けられます。それは、単に訓練によって
養われるのではなく、その性質は四代位前までさかのぼると言われています。これが競走
馬の血統が重んじられている由縁ですが、同時に現在の一瞬に因果関係が表れています。

過去の因によって生じた現在の果はそのまま未来に果を生ずる因となります。

『因は果を生じ、果は因により因果の道理は応然としてくまることができず、
相前後しながら現在の一瞬に撰せられている』なので手の舞、足の踏むところ、
すべては因果の律動そのものです。現に現れない心の動きといえども因果の理性を脱する
ことは出来ません。従って善因には善果があり、悪因には悪果あり、
その果は同時に因として果を招くことは明白で、これは何人の力を以ってしても動かす事
は出来ないのです。

<お客様> なし

<出席報告>

岸上 和典出席担当

会員数 (内出席免除会員 1名) 20名
本日の出席者数 (内免除会員 0名) 14名
(内名誉会員 0名)
本日の出席率 73.68 %
前々回 (2月 1日) の修正出席率 85.00% |

<ロータリーソング>

全会員

♪それこそロータリー♪

<ピアノ演奏>

近藤 美里さん

- 1.If We Hold On Together
- 2.ある愛の歌
- 3.シャレード |

<幹事報告>

山本 友亮 幹事

1. 第2組 IM ロータリーデーが今週末 2月 17日(土)にホテル阪急エキスポパーク オービットホールにて開催されます。最終回覧を致しますのでご確認ください。
2. 本日、出雲特別例会の行程について渡邊会員よりご連絡がありましたので回覧致します。

<SAA報告>

岸上 和典 SAA

*スマイルボックス

水本会長 本日、ファイアーサイドミーティング皆様のご協力よろしくお願ひします。
黒川会員 寒いけど紅梅は満開です。
コメント無 山下会員、西本(明)会員

*ロータリー財団

黒川会員 今日は少し暖かいですね。
藤田会員 少し暖かくなりました!!
コメント無 山下会員、高尾会員

*米山記念奨学会

黒川会員 カゼは流行っています。
藤田会員 17日(土)IMですね!!
木下(健)会員 今週末、残念です。
コメント無 山下会員、高尾会員、山本(雅)会員

*ラオス基金

山田会員 元、米山奨学生のラカボサ・クレラさんから連絡があり、来週、大阪船場 RC のお招きでフィジー国について大阪にお話しに来られるそうです。何だか悔しいな〜ラオスに行ってらっしゃい!!いいなあ〜
黒川会員
コメント無 山下会員、相原会員、西本会員

*メイプル基金

山本(友)会員 今日のファイアーサイドミーティング、皆さまよろしくお願ひします。
黒川会員 高尾さん、お疲れ様。
藤田会員 本日、ファイアーサイド、水本会長、宜しくお願ひします。
木下(健)会員 ファイアーサイドミーティング、よろしくお願ひします!
コメント無 山下会員、高尾会員、西本(明)会員

・各委員会の上半期報告及び下半期予定

クラブ奉仕委員会（木下 吉宏委員長）

20周年記念例会の準備をメインに増強へ繋がる企画を進めていく。

親睦委員会（山下 聰一郎委員長）

月見例会・クリスマス例会が盛会裏に終わり、残すところ花見例会を職業奉仕委員会と合同で出雲大社正式参拝に向けて準備中。

会報委員会（山本 雅之委員長）

会報は現在卓話者が作成しネット配信することで経費節減になっていますが、まだ会員の負担が大きいので今後の課題として検討したい。

社会奉仕委員会（黒川 彰夫委員長）

次年度になるが、吹田4クラブで（1クラブ辞退）9月30日に吹田市津雲台にて介護における協議会を計画中。

職業奉仕委員会（渡邊 了允委員長）水本会長代理

4月7日～8日出雲大社正式参拝への行程等の説明

正式参拝の仕来りは後日、渡邊委員長から指導頂く時間を作る予定。

ロータリー財団委員会（藤田 芳浩委員長）

年次寄付目標 \$ 150/人及びポリオ基金は上半期 順調に推移していますので、下半期も引き続き宜しくお願いします。

米山記念奨学会（木下 健治委員長）

いよいよ鄭君が3月卒業で最後のクラブ訪問時にスピーチしてもらう予定です。また次の奨学生の受け入れも承諾していますので決まりましたら皆様のご協力をお願い致します。

国際奉仕プロジェクト委員会（松田 親男委員長）

ラオス支援を引き続き行っていくのはもちろんですが、まだラオスへ行かれていない方は是非次の機会には行って下さい。観光とは全く違った経験が出来ますので。

国際交流・青少年委員会（岸上 和典委員長）

恒例となっています関西大学の留学生との交流を今後も続けていくようにしていきたいと思っております。

国際奉仕委員会（山田 克子委員長）

ロータリー財団・米山奨学会・国際奉仕（ラオス支援）・国際交流の各小委員会の活動に改めて感謝しこれからもフォローしていきたいと思ひ、また今週、前米山奨学生のラカボサ・クレラさんが他のロータリークラブにおいてフィジーについての講演に来阪されるそうでして、少しショックを受けるも、クレラさんとお会いする予定です。

・20周年記念例会に向けての報告・意見交換

式次第について報告（高尾 修会員）

式次第の原案を作成し説明・検討。

来賓の名前は「敬称略」にする。

講演者（山本加奈子先生・桂米團治師匠・桃響 hutari）のプロフィールは式次第に入れる。

印刷の関係上、4月中に来賓の出欠を確認の上、原稿を作成する。

鏡割り 沢の鶴酒造に交渉し4斗樽2個手配（お酒は4斗）で準備予定
升は記念品及び乾杯用として20周年を印刷（デザイン企画中）
の上準備。

記念品 沢の鶴1合瓶を手配。

扇子を手配予定（本体には何も手を加えないで箱に熨斗をつける。）

岸上会員にお願いする。

その他 会場の設営・吊り看板について、今後詰めていくことにする。

<編集後記・追加情報・チョット一言・ライブラリー・etc>

20周年記念例会が近づいて来ました。皆で力を合わせて成功させましょう。

また、出雲大社参拝の移動例会も楽しみです。

どちらも、渡邊了允会員には心より感謝致しております。

（文責 黒川 彰夫）